

タブレット端末の活用について

質問者 香 取 幸 子

小・中学生に1人1台のタブレット端末が用意され、多様性への対応や教育の質の向上が期待できる環境が整いつつある。今後、有効活用するためには毎日使用し、タブレットに慣れることが必要であり、自宅への持ち帰りを推奨すべきと考える。また、学習支援アプリやデジタルドリルを家庭学習に活用することで置き勉を容認し、子どもの負担を軽減している自治体もある。それらを含めた瑞穂町の現状と課題、今後の方針について伺う。